

科目群	科目区分等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2 単位 保育の内容・ 方法	保育内容 人間関係	成田 小百合	1 年次	春

授業のキーワード	人間関係 人とのかかわりの発達
授業の概要	子どもたちが周りの人との関係を広げていく道筋を、事例を豊富に用い理解し、領域「人間関係」のねらい・保育内容と活動の展開、援助の方法を学ぶ。毎回、予習のレポート課題を出します。
期待される学習成果（目標）	1 要領・指針に基づいた「領域」人間関係の理解が深まる。 2 社会・文化に生きる子どもの「人間関係」の理解が深まる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	保育内容「人間関係」とは？	・生きる力の原点としての人間関係、保育内容「人間関係」と他の領域との関連	第 9 講	特別な支援を必要とする子どものかかわり(2)	・誰もが居場所のある集団づくり ・課題によるグループワーク
第 2 講	現代社会の子どもをとりまく今日的課題	・家庭・地域社会の変容と仲間関係の崩壊 ・課題によるグループワーク	第 10 講	さまざまな人々との交流・幼・保・小の交流活動	・幼児期から学童期へのなめらかな接続 ・課題によるグループワーク
第 3 講	乳幼児の発達と人間関係(1)	・0歳児代、1～2歳代の人とのかかわり ・課題によるグループワーク	第 11 講	就学前の子どもの育ちを支える人間関係	・情動統制力の育ち ・役割のワーク
第 4 講	乳幼児の発達と人間関係(2)	・3歳児の人とのかかわり ・課題によるグループワーク	第 12 講	保育者と保護者の人間関係	・保護者への支援事例から考えられる人間関係 ・役割のワーク
第 5 講	乳幼児の発達と人間関係(3)	・4歳児・5歳児の発達とかかわり ・課題によるグループワーク	第 13 講	領域「人間関係」をめぐる諸問題(1)	・地域子育て支援センターにおける親子支援 ・役割のワーク
第 6 講	遊びの中で育つ人間関係	・乳幼児期における遊びの意義 ・課題によるグループワーク	第 14 講	領域「人間関係」をめぐる諸問題(2)	・多文化保育と人間関係 ・役割のワーク
第 7 講	保育者に求められる人間関係	・自己発揮や他者理解、自己抑制を抑える保育者の工夫 ・課題によるグループワーク	第 15 講	領域「人間関係」をめぐる諸問題(3)	・人間関係を結ぶ保育のあり方、まとめ
第 8 講	特別な支援を必要とする子どもとのかかわり(1)	・集団生活に困難を伴う子どもへの保育 ・課題によるグループワーク	定期試験		領域「人間関係」における内容を踏まえた記述問題を実施する。
評価方法	授業貢献度 20% 資料作成と発表 30% 試験 50%				
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
佐藤暁・小西淳子 「こぼれ落ちる子をつくらない『聴く保育』」岩崎学術出版			随時紹介		